

「総務文教常任委員会」審査日程

開議日時：6月12日（月曜日）午後1時00分

場 所：取手市議会議事堂 大会議室

1. 開会

2. 所管事務調査

令和5年第1回市民との意見交換会におけるご意見・ご要望の調査について

3. その他

4. 散会

No.		意見	想定される担当課	種別
18	選：若者世代の投票率	18歳は投票率が高い。20代は低い。	総務課(選管)	要望
45	選：若者世代の投票率	・学校では、生徒会の選挙をやらなくなっている。 ・特に若い人は政治を身近に感じていないようで、むしろタブー視する傾向がある。 ・若い人と関わりがない。	総務課(選管)、指導課	要望
25	選：投票場所・情報発信	・期日前投票所の見直し。 ・防災無線での更なる活用。 ・選挙公報の全世帯配布。 ・働く世代、特に若い世代にリボンビルで遅くまで期日前投票ができることについて、まだまだ知られていない。目につくポスターなどを多くの地域や公共施設などに掲示し知らせること。	総務課(選管)	要望
5	選：投票場所	投票所、車いすの人はどうするか。行けないと諦めてしまっている人がいる。今ある各投票所の実状を調べ、調査していく必要がある。	総務課(選管)	提案
16	選：投票場所	藤代地域は平らだが、旧取手地域はアップダウンが激しい。投票所へ下まで降りていくが大変。コミバスではないが、投票できるようなバスを動かすのもいいのではないか。	総務課(選管)	要望
17	選：投票場所	18歳以上…高校へ出張	総務課(選管)	要望
4	選：投票場所	投票所のバリアフリー問題、投票所の数など見直すべき。	総務課(選管)	要望
31	選：投票場所	期日前投票所を増やす取り組みをしてほしい。	総務課(選管)	要望
38	選：投票場所	投票所に知り合いがいて、監視されているようで嫌だ。地元ではなく、ほかの地域の担当にできないか。	総務課(選管)	要望
39	選：投票場所	投票所まで遠くて行けない。常総市などではスーパーマーケットなどでも投票できるので、取手でも。	総務課(選管)	要望
46	選：投票場所	・投票所を増やす(地域、スーパー等に) ・投票所の改善 ・投票時間の延長	総務課(選管)	提案
41	選：投票場所	期日前投票を充実させるため、公民館を投票所には。	総務課(選管)	要望
8	選：投票場所	車両を使用した移動投票所や期日前投票所の増設、特にスーパーなど多くの方が利用するような場所などに期日前投票所を設けていただけるよう検討してほしい。	総務課(選管)	提案
9	選：情報発信	市執行部・議会・市民との意見交換ができる場を設けて、投票率向上の話し合いをしてはどうか。	総務課(選管)	要望
11	選：情報発信	どのような候補者がいるのか見え難く、全市民に情報が届いていないように思える。情報発信を様々な形式にて積極的に進めて周知徹底させれば、投票率が上がるのではないか。	総務課(選管)	提案
14	選：情報発信	投票率が低い。群馬県では高校生の主権者教育を実施し、投票率が上がる。	総務課(選管)	提案
19	選：情報発信	選挙公報は全戸へ…方法は難しいが何らかの方法は考える(有権者へ早急に届けるには検討が必要)	総務課(選管)	要望
24	選：情報発信	・期日前の投票所について、高齢化に伴い、公民館で1日は投票できるようにしてほしい。 ・防災無線での放送回数が少ない。放送日数、回数を増やし周知を強めてほしい。 ・広報車の運行時間、運行地域などを見直してほしい。	総務課(選管)	要望
36	選：情報発信	選挙公報などは新たな地域メディア的なものを立ち上げるとよいのではないか。 ⇒これは民間ベースで考えたほうがよいかと思います。	総務課(選管)	提案
40	選：情報発信	選挙の広報車の音量が小さすぎるので大きくしてほしい。	総務課(選管)	要望
42	選：情報発信	・入院中や、施設に入所している人が投票できると、もっと周知をすべき。 ・普段から選挙の予定や日程表などを目につくところに掲示すべき。	総務課(選管)	要望
30	選：投票後優遇策	投票所に行ったら、何かしらのメリット(例えばお土産など)があれば良い。	総務課(選管)	提案
10	選：投票後優遇策	投票をされた方には、市内で利用できるクーポン券のようなものを差し上げることは投票率向上に有効と考える。	総務課(選管)	要望
43	選：方法	郵送できる人の条件、ハードルが高い。条件を考え直すべき。	総務課(選管)	提案
44	選：方法	・広報活動の充実を。 ・投票したくても、行けない人がいる。 ・投票の仕組みの検討が必要、例えばネット投票等 ・集会所では靴を脱がなければならないのは不便。 ・確かに期日前投票が増えていると思うが、投票率の向上につながっていない。	総務課(選管)	提案
47	選：分析	期日前投票をさらに推進するため、世代別の傾向など、細かく分析してはどうか。	総務課(選管)	要望
37	選：投票時間	以前のように投票自体を、18時までではなく19時や20時に戻せないか。	総務課(選管)	要望

No.	意見	想定される担当課	種別
27	市役所 高齢者が様々なことで困っているときに、1か所に連絡すれば、全てが解決するワンストップサービスのようなものを設置できないか。	政策推進課	要望
28	市役所 過去に要望を出したが対応していただけなかった。市の職員に対する不信感があり、行きたくない。人事異動を通して職員のモチベーションの改善と、Googleフォームを活用した提案ができないか。	人事課・市民協働課	要望
1	防災 巨大地震に備え、将来に備えてもらいたい。そのための話合（行政・議会・市民の）が必要であり実行してもらいたい。	安全安心対策課	要望
12	防災 藤代地域について (1)水害に弱い、防災訓練は市の指導で避難所単位で行ってほしい。 (2)地元の自主防災会の取り組みを強化してほしい。訓練が重点。	安全安心対策課	要望
13	空家 空家…再生した方がよい。	安全安心対策課	要望
21	免許返納 高齢化に伴い免許を返納する方が今後も増える。返納する方に何らかの優遇措置を。	安全安心対策課・高齢福祉課・都市計画課	提案
32	スマホ教室 取手市議会がICTを活用し全国トップになったのは素晴らしいことです。特に高齢の議員がいるにもかかわらず、どのようにしてスキルをあげたのか興味深いところです。私の団体は高齢者向けのスマホ教室を実施しているが、すぐに満員になる。市主催でスマホ教室を実施してもらえないか。	情報管理課	要望
26	オンライン行政 市役所に行かなくともよいように、オンラインで行政サービスができないか。	情報管理課	提案
33	情報発信 ・取手市の魅力は何か。 ・自然だけでは大きな魅力にはならない。 ・都心から週末取手に来てもらうような魅力を作る。 ・駅前開発で、魅力を作る。 ・駅周辺に魅力的な飲食店が少ない。	魅力とりで発信課	提案
35	情報発信 ・広報紙の全戸配布を考えるべき。 ・選挙が有るのさえ知らない人がある。 ・多少時間と費用がかかっても、いいと思う。 ・シルバー人材センターを使う方法もいいではないか。 ・サイズはタブロイド版ではなくA4サイズにするべき。 ・スーパーなどのラックに入っている、広報紙と気づかない人がある。 ・保存がしにくい。	魅力とりで発信課	提案
7	市の活性化 取手が変わっていない（悪い意味で）町の活性化ができていない。高齢化がひどい。今の状況を大きく変えていかないと取手市は衰退する一方。守谷市は良くできているのではないか。成功例に学ぶ必要がある。	政策推進課	提案
34	若者世代支援 ・芸大と高校が7校もあるのに、卒業後取手に残る人が少ない。 ・若者世代に取手に住んでもらえるような施策を考えてほしい。	政策推進課	提案
23	市長への手紙 市長への手紙制度の継続	市民協働課	要望
15	自治会・町内会 高齢化で町内会から抜けてしまう。回覧板が回らない。（地域の工事、ヒ素汚染などは公表されるが）今回の選挙について案内もなければ、ホームページで見つからない。	市民協働課	要望
29	自治会・町内会 自治会が高齢化して役員のなり手不足が顕著になってきている。自治会活動の一部を有料で市でサービスできないか。	市民協働課	提案
3	インクルーシブ教育 学校では、障がい者についてWHOから支援学級を廃止していくようになっていく（通級の中で対応）が、インクルーシブ教育についての考え方はどうなっているのか（議員の認識も聞きたい）。	指導課	提案
6	給食食べ残し ごみ問題。給食残渣（食べ残し）が多い。その理由に考えられることは、給食の一人の量が多い、食べきれない量がある。食べ物を捨てるなどの市は食育をどうするか、食育の重要性を教育としてきちんと考える必要がある。一人一人が気をつけることは重要だが、それだけでは解決できない。	保健給食課	提案
2	不登校支援 不登校支援の取手市の現状 センター（相談施設）は居場所ではない。申請書類なども使い勝手が悪い。現場の教師は「不登校はマイナスではない」（文科省）ことを理解していない。駅前などに居場所を作ってほしい。	指導課	要望
20	通学 高須地区から桜が丘小学校への通学路整備をしてほしい。 ※コミバスを登下校で使いたい。	学務課	要望
22	備品 ピアノは調律することで長く使える。北保育所のピアノは壊して廃棄したが、生かす方法の検討を。	会計課	提案